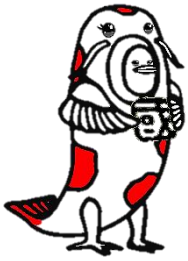
国府小学校だより　令和８年度第１４号

おとわがわ



音羽川の堤防には、少し前なら「ヒガンバナ」が咲いていましたが、最近は「コスモス」が美しく咲き誇っています。こうしたところからも、秋の深まりを感じます。



〇わくわく新聞講座（４年生）

６日（火）、４年生が「わくわく新聞講座」を受けました。中日新聞の中村コーディネーターを講師にお招きし、新聞の成り立ちや記事の書き方についてお話をしていただきました。「たくさんの人が関わって新聞が作られていることが分かった」という感想が、子供から聞かれました。今回の講座で学んだことを、国語で取り組んでいる新聞づくりに役立てていく予定です。



今回の出前講座の様子が、７日付の中日新聞に掲載されました。

〇稲刈り（２年生）

当初は９月末に行う予定でしたが、悪天候により延期をしていました稲刈りが、６日（火）に実施できました。晴天の下、子供たちは東三河ふるさと公園に向けて元気よく出かけて行きました。慣れない手つきで鎌を握る様子は少し心配でしたが、施設の方の説明をしっかり聞き、実った稲を上手に刈り取りました。



〇プラネタリウム見学（４年生）

４年生が、豊川市中央図書館のジオスペース館でプラネタリウムを見学しました。理科の学習でも「星座」について習いますが、プラネタリウムの方がより本格的に学ぶことができました。授業で学んだりプラネタリウムで見たりした星座を、「本物の夜空でも見てみたい」と感想を聞かせてくれた子がいました。これから冬にかけて見られるたくさんの星座を、自分の目で確かめてみるのもいいですね。





〇虫取り（１年生）



国府小学校の周辺には弘法山と音羽川があり、大変自然豊かで、「自然」を学ぶ上でとてもありがたい環境です。１年生は、８日（木）に弘法山で虫取りをしました。家から持ってきた網で上手にトンボやバッタなどを捕まえ、虫かごに入れました。学校に戻ると、とてもうれしそうに「コオロギを捕まえたよ」と話してくれました。



〇大人も学びの秋です　～指導員訪問～

職員もよりよい授業を目指し、互いの授業を参観し合って授業力を高めようと努力しています。１５日（木）には、市内の教科指導員の方々が来校され、国府小学校の授業を参観し多くのアドバイスをいただきました。



